

若松我等

題字は

初代監督 松島正吉先生

H. 6. 2. Vol. 6-1

■陸上部後援会

会長 鈴木章介
(第7回卒)



皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先般行われました全国駅伝大会の出場に際し、多大なご支援を頂きました事、大変うれしく心から感謝、御礼申し上げます。

出場11回目にして、静岡県初の準優勝、そして県最高記録と輝かしい成績を成し遂げた杉井監督、選手並びに選手を支えた諸君に今一度拍手を送りたいと思います。過去2年間出場できなかったくやしさをバネに日頃の練習に精進し、全員持てる力を充分に発揮し、浜商陸上部の伝統に新たなページを書き添える事が出来ました。

これも偏に皆様のご声援の賜と感謝致しております。今後も、この成績に満足する事なく益々精進を重ね、皆様の期待に報いるよう努力致しますので、よろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げて、御礼の言葉といたします。

■浜松商業高校

校長 片岡計夫



師走の都大路、全国高校駅伝大会での本校チームの準優勝は実のところ嬉しい驚きであった。密かに八位以内の入賞を期待してはいたが、駅伝は非常にメンタルな競技であるので、一人もプレーキをおこさず最後まで頑張ってもらうのが最大の願いであった。

秋の初め、まだ県予選の前、杉井監督が「校長先生が心配しているようだから一つだけ明るいニュースを提供します。余り騒がれていないけど非公式で五千米の平均タイムは全国で上位に入ります。この調子を崩さなければ京都へは行けますよ。」と話してくれた。それからは東京・名古屋を始め各支部同窓会で「暮れの駅伝に乞う御期待、長時間テレビに映りそうです。」とPRして来たが選手諸君の頑張りでこれが現実となり、全国各地の同窓生をはじめ多くの人々が喜んでくれたものと思う。選手諸君は本当によく頑張ってくれた。学校を代表して心よりありがとうと言いたい。ここで一生懸命走った選手諸君を労うとともに、ここまで指導してくださった顧問の先生方、更に日頃全面的にサポートしてくださっている後援会・父母の会の皆様に深く感謝を申し上げたい。三年生諸君は、この素晴らしい体験を今後の新しい生活に活かしていただきたい。また、一・二年生諸君は来年度の県予選に向けて一層の精進を重ね、再び都大路で感動の場を築くことを期待したい。

ともあれ、師走の京都は感動と夢と希望に満ちた素晴らしい一日であった。

第44回全国高校駅伝大特集

■陸上部監督

杉井将彦

(第34回卒)



希望にあふれる新年を迎え、先輩諸兄の皆様方には益々御健勝の事とお慶び申し上げます。

平素は浜商商業陸上競技部に多大なる御支援、御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月26日に京都で行われました第44回全国高等学校駅伝競走大会に、浜商陸上部が3年ぶり、11回目の出場をしました。12時30分、西京極陸上競技場をスタートし、1区古田哲弘(1年)は打ち合わせどおり悠々と一番最後尾から走り出しました。その後も予定どおり走り、途中痙攣のアクシデントがありましたが1年生としては上出来の10位という好位置でタスキを2区へ渡しました。2区村松寛久も1年生。村松は東海高校駅伝で膝を痛めてしまい、1ヶ月間トレーニングがあまりできないままの本大会でした。やはり途中から体力不足が出てしまい、順位を4つ下げ14位になりましたが、1年生から1年生へのタスキリレーも大崩れることなく3区エース清水へとタスキを継ぎました。3区清水康弘(3年)は仕上がりも良く、自信に満ちたレース運びで10人の選手をゴボウ抜きし、仙台育英・マイタイ選手に次ぐ区間2位の走りで一気に4位まで順位を上げ、横井智好(3年)へタスキ

を継ぎました。4区横井も3年生らしく前半から堂々とした走りを見せました。途中清風を振り切ると、前を走る中京に迫る勢いの区間4位の好走で順位を1つ上げ、3位で5区木下へとタスキを継ぎました。5区木下浩(2年)は前半のオーバーペースから後半崩れ、1つ順位を下げ4位で6区キャプテン松本泰也(3年)へとタスキをリレー。松本も横井同様3年生らしい堂々とした走り出し、西脇工・木庭に抜かれはしたものの区間2位の走りで順位を変えることなく4位のまま、7区藤田健(2年)へとタスキは渡りました。結果グラウンドに入る直前に西脇工を振り切り、2位で西京極陸上競技場へと帰って来ました。東海高校駅伝最後の100mで抜かれ悔し泣きした顔が、全国の桧舞台で満面に笑みを浮かべてゴールを走りぬけました。区間2位の快走でした。総合タイム2時間6分37秒は県最高タイム、浜商記録を3分余り更新する大記録でありました。

ここに好結果を御報告できることを幸せに思います。これも日頃より御支援をいただいております後援会・父母の会の皆様をはじめ、広く浜商陸上部を御支援いただいております皆様方のおかげであると強く感じております。

今回は好結果で終わることができたのですが、狙って獲得した準優勝ではなく、流れに乗って出た結果であることを忘れてはならないと考えます。今後は、あくまでも頂上を目指し頑張っていきたいと考えていますので、これからも宜しく御支援、御鞭撻の程をお願い申し上げます。

男子第44回全国高校駅伝競走大会成績—7区間42.195*。

(タイムの前の丸囲み数字は通過順位。カッコ内は区間順位とタイム)

順位	校名	1区(10* ₀)	2区(3* ₀)	3区(8* ₀)	4区(8.195* ₀)	5区(3* ₀)	6区(5* ₀)	7区(5* ₀)
		選手名 位 時間	選手名 位 時間	選手名 位 時間	選手名 位 時間	選手名 位 時間	選手名 位 時間	選手名 位 時間
①	山台育英 (宮城)	ジェン ①30.02	国井 ①38.40 (⑧8.38)	マイタ ①1.02.46 (①24.06)	中村 ①1.26.41 (②23.55)	小野 ①1.35.52 (②9.11)	浅野 ①1.50.55 (⑧15.03)	北浦 ①2.05.25 (①14.30)
②	浜商 (静岡)	古田 ①30.34	村松 ①39.17 (⑧8.43)	清水 ①1.03.46 (②24.29)	横井 ①1.27.47 (④24.01)	木下 ①1.36.58 (②9.11)	松本 ①1.51.47 (②14.49)	藤田 ②2.06.37 (②14.50)
③	西脇工 (兵庫)	石本 ③30.28	宮本 ③38.54 (⑧8.26)	小島忠 ③1.04.55 (⑤26.01)	小島宗 ③1.28.36 (①23.41)	竹中 ③1.37.30 (⑤8.54)	木庭 ③1.51.46 (①14.16)	森本 ③2.06.43 (③14.57)
④	中京 (愛知)	稲垣 ④30.27	石川 ④38.51 (⑧8.24)	鈴木 ④1.03.29 (④24.38)	山本 ④1.27.44 (②24.15)	梅村 ④1.36.41 (⑦8.57)	愛智 ④1.51.40 (⑤14.59)	伴 ④2.07.00 (④15.20)
⑤	大牟田 (福岡)	村上 ⑤30.20	江島 ⑤38.54 (⑧8.34)	原口 ⑤1.03.48 (⑤24.54)	新名 ⑤1.28.04 (⑦24.16)	大和 ⑤1.36.55 (④8.51)	酒井 ⑤1.51.56 (⑤15.01)	国武 ⑤2.07.09 (⑤15.13)
⑥	中京商 (岐阜)	久保 ⑥30.47	小林 ⑥39.18 (⑧8.31)	堀川 ⑥1.03.52 (③24.34)	井手 ⑥1.28.02 (⑤24.10)	住田 ⑥1.37.15 (③9.13)	梅田 ⑥1.52.17 (⑦15.02)	桑山 ⑥2.07.19 (⑧15.02)
⑦	清風 (大阪)	大崎 ⑦30.38	森川 ⑦38.57 (⑧8.19)	細井 ⑦1.03.44 (⑤24.47)	渋谷 ⑦1.28.28 (⑤24.44)	湯朝 ⑦1.37.29 (④9.01)	奥野 ⑦1.52.42 (④15.13)	上野 ⑦2.07.42 (④15.00)
⑧	徳島東工 (徳島)	藤村 ⑧31.17	木村 ⑧39.44 (⑧8.27)	武田 ⑧1.04.40 (⑦24.56)	矢藤 ⑧1.28.37 (③23.57)	中山 ⑧1.37.33 (⑥8.56)	瀬戸 ⑧1.52.30 (④14.57)	斉藤 ⑧2.07.46 (⑨15.16)
⑨	水戸工 (茨城)	大坪 ⑨30.48	宇佐美 ⑨39.19 (⑧8.31)	友部 ⑨1.04.46 (②25.27)	小林 ⑨1.29.31 (④24.45)	市野塚 ⑨1.38.40 (③9.09)	和地 ⑨1.53.33 (③14.53)	小野 ⑨2.08.53 (④15.20)
⑩	東農大二 (群馬)	荒井 ⑩30.49	小坂橋 ⑩39.16 (⑧8.27)	栗原 ⑩1.04.59 (②25.43)	町田 ⑩1.29.37 (①24.38)	上原 ⑩1.38.37 (④9.00)	野口 ⑩1.53.42 (④15.05)	横瀬 ⑩2.09.01 (③15.19)

「浜商パワー」が爆発

準優勝

2時間6分37秒
県最高記録を更新



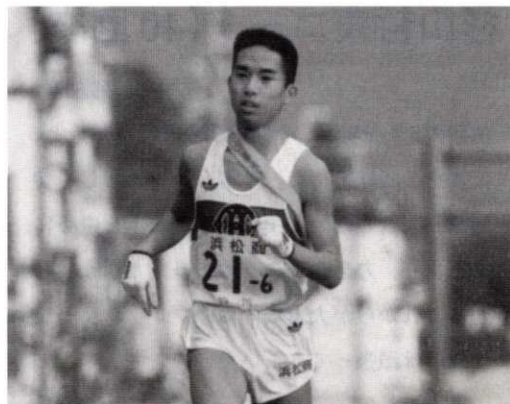
“銀メダルへの力走” 浜商四走横井（右）からたすきを受け飛び出す木下＝丸太町寺町の第4中継所

3区清水 10人抜き



4年前無念の途中棄権 兄貴の分まで…力走

キャプテン松本大健闘



区間2位の好走 4位でアンカーヘタスキ



選 手 の ひ と こ と

1区 古田哲弘 (1年)

区間目標の10位以内だったのでよかったと思う。準優勝できたのは、チーム一丸となれたからだと思う。今年も京都に行きます。

2区 村松寛久 (1年)

順位を保とうと頑張ったが残念です。今年も京都に行って挽回したいです。

3区 清水康弘 (3年)

タスキをもらって、1つでも順位を上げようと頑張った。最初の1kmは速すぎた(2'43)と思ったが、何とか120%の力が出せたと思う。兄の悔しさを晴らすことができてうれしい。今年も頑張ってもらいたい。

4区 横井智好 (3年)

全国は一発勝負的な所があるのでプレッシャーがかかったが、最初から積極的に行き、死ぬ気で走り、自分の役割を果たせたと思う。

5区 木下 浩 (2年)

いい順位だったので飛ばしすぎた。今年のはめられる走りをしたい。

6区 松本泰也 (3年)

前半抑えて後半にかけた。少しでも前をつめてアンカーを楽にさせたかった。昨年県で負けた悔しさを1年間持ち続け、練習に打ち込んできた。今年は後輩に頑張ってもらい、また入賞して準優勝がフロックだと思われないようにしてほしい。

7区 藤田 健 (2年)

西脇についていく事だけ考えていた。全力を出しきれました。

杉山哲康コーチ(40回卒)

(写真前列左端)

前回の8位は選手、今回の準優勝はコーチと、入賞を2回経験した。今年もコーチとして参加し、入賞したい。キャプテン松本を中心にまとめ、力をつけよう頑張ったと思う。しかしこれからが大変なので、プレッシャーをはねのけ頑張ってもらいたい。

佐藤福美先生

各合宿や遠征で全国に仲間を作り、練習ばかりでなく精神的にも成長して、全国大会の緊張の中でも自分の力を発揮できたと思う。こ

んな素晴らしい感動と涙をくれた選手達にありがとうございます。



京都駅伝紀行

平成5年秋10月。筆者は先輩達の幻聴に促され、まだ県大会の代表権も獲得していないのに、12月25日(土)の京都の宿を予約していたのです。(4人分)そして、予想通り、評判通り当然の結果を迎えた訳です。

12月25日朝、4人(3回川島、6回松田、7回鈴木修三、16回森)は8時50分に浜松駅に集合し、意気揚々と京都に向かったのです。

当日は大原野方面の寺を散策し、夜は前祝で京都の夜を粋に決めるつもりであったが、中年(4人)と若者(監督)は、まずは一杯と焼肉レストランで焼肉と少々アルコールで満腹!!

X氏のいびきには…。

明けて当日、朝食もそこそこに、近くの喫茶店で女子駅伝のTV中継を観戦。12時に昨夜予約のタクシーに乗り込み1区6K地点に直行。待つこと1時間。きたきた我浜商古田君トップより20番位か(ほとんど一団)。そのまま車に飛び乗り2区鳥丸通りへ。村松君先頭より14、5位。ここで我々の前を顔を真っ赤にし、息を切らして一台のマウンテンバイクの若い衆



後列左より川島氏、鈴木氏、
前列左より森氏(筆者)、松田氏

(その名も杉井将彦)。選手を追いかけ声援をしながら疾走す。7区の藤田選手のゴールまで、この調子(最後は往年のスプリンターも息も絶え絶え、リタイヤ寸前)であったとか。

次は3区の間地点へ。快調の清水君の走り!! 兄貴直也君の分までとばかり14位からいきなり一桁台の前半へと順位を上げていったのをみて、4人の期待は一気に高まっていった。(以下の記録の解説は他の記事を参照していただくとしよう。)高まる期待と興奮の中でスタンド中央でゴールを待つ我々。きたきたきた、西脇工業にピッタリ並び、後グランド一周。うっすらと虹がかかっている競技場を藤田君は右手を突き上げて堂々の第2位でゴール。夢にまでみた『準優勝』の瞬間であった。

本年度は2泊3日の駅伝パックを企画したいと思っている。

森 幸男(第16回卒)

■陸上部父母の会

会長 稲葉 頼人



寒さ厳しき折、皆様方におかれましては益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

先般行われました全国高校駅伝大会では、皆様方の

絶大なる御支援、御尽力のおかげで浜商陸上部のみならず、静岡県高校陸上界に新たな歴史をつくる準優勝を果たしました。

これは部員の努力、先生方の好指導はもとより、平日頃から浜商陸上部を御支援くださいました皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。

今回の成績を糧にさらなる発展を目指し、部員もおごる事なく練習に励んでくれるものと思います。

今後も御指導、御支援の程よろしくお願い申し上げます。

ご支援・ご声援ありがとうございました

収 支		報 告	
寄 付 金	4,866,606	助 成 金	2,294,000
		応 援 費 用	424,978
		壮 行 会 費 用	56,583
		印 刷 郵 送 費	200,000
		雑 費	216,745
		記 念 品 代	700,000
			3,892,306
		繰 越 金	974,300
計	4,866,606	計	4,866,606

内山隆司会計事務所

浜松市元城町113-15

TEL <053>455-2181 (代)

東和セキュリティ株式会社

浜松市元城町113-15

TEL <053>456-9091 (代)

藤野カメラ店

藤野直也

浜松市元浜町254

TEL <053>472-3563 (代)

FAX <053>472-5670

ガステックサービス 株式会社

浜松市倉松町4016番地

浜松南支店 支店長 芥川 淳

中部ガス株式会社 浜松支店

浜松市西塚町200番地

取締役支店長 松井 功雄

各種産業廃棄物の処理

株式会社 太洋サービス

〒431-02 浜松市篠原町9254-2

TEL <053>447-4640 (代)

FAX <053>449-1029

いい旅、ふれあい

株式会社 東海トラベル

本社 〒432 浜松市東伊場2-9-16

TEL <053>456-3550 (代)

FAX <053>454-3374

編集後記

全国高校駅伝大会の大特集・増ページでお届けしました若松我等、いかがでしたでしょうか。年末の忙しさも忘れ、年賀状書きの手も休めてテレビに見入った方も多かったことと思います。選手の皆さん、応援の皆さん、本当にお疲れ様でした。またこんな特集が組めることを願いつつ…次号もここまで読んでいただけたら幸いです。